

謹賀新年

きたなかやま地区社協だより (創刊号)

令和5年1月1日

北中山地区 町内会員の皆さまへ

北中山地区社会福祉協議会
会長 高橋和春

お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は北中山地区社会福祉協議会(以下「地区社協」)の活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

地区社協は、高齢化が進む北中山において、地域福祉の向上をめざして様々な活動に取り組んでいる地域団体です。町内会とは密接に連携を図っておりますが、その主な活動費は、組織上の上位部署にあたる仙台市社協からの助成金です。

主に高齢者を対象とした活動が中心ですが、今般その活動の一端を広く皆さまにご紹介する目的で、「きたなかやま地区社協だより」を発行することといたしました。

町内会ごとに仙台市社協へ社協会費を納入しており、町内会員の皆さまは、同時に社協会員でもあります。ぜひ、サロンをはじめとする地区社協の活動にも積極的にご参加いただくとともに、忌憚のないご意見を頂戴できれば幸いです。

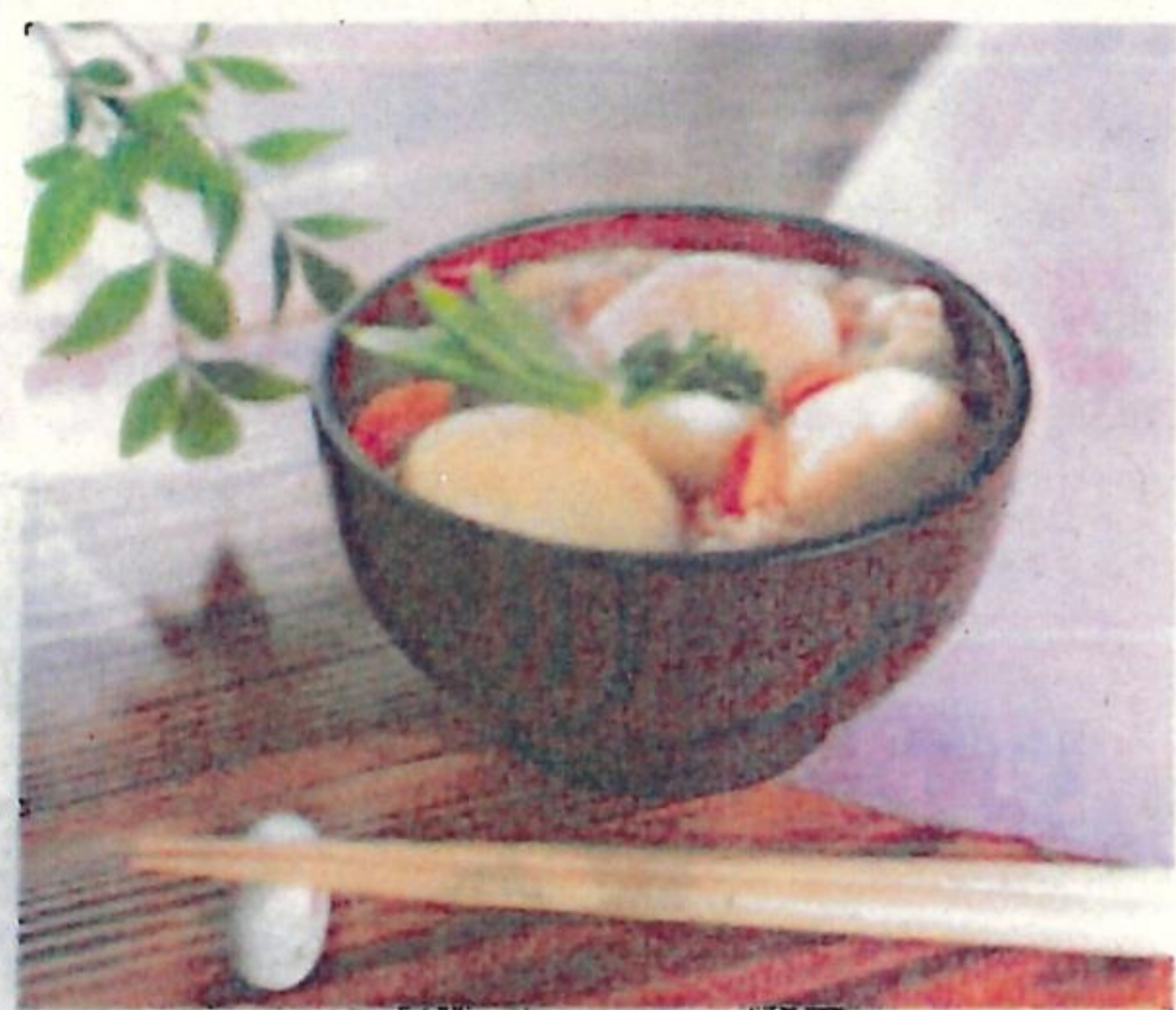
1. サロン活動・・・活動は基本的に各町内会ごとに実施

主に65歳以上の方を対象に、引きこもり防止を目的として、地区社協がもっとも力を注いでいる活動ですが、男性の参加が少ないのが悩みの種です。活動の担い手となる「サロンの支援者」の継続的な確保も課題です。

① 手作りで季節の味覚を堪能

サロン会は単なる「お茶飲み会」に留まりません。手作りの料理で季節の味覚を味わうことも、楽しみの一つです。

きのこなど、秋の味覚をたっぷり詰め込んだすいとんを作ってみました。



② 多彩なテーマで知識を広げる勉強会



現役時代の経験や、現在取り組んでいる活動は、人それぞれに多彩です。テーマによっては外部講師に頼らず、地域の方が主役(講師)の勉強会もあります。

写真は、ボランティアでガイドを務める方の「根白石界隈の史跡めぐり」講話。

③ 趣味や特技を生かした創作活動や演奏会

サロンでは、地域の方がお持ちの様々な趣味や特技を生かし、七夕飾りなどの創作活動や多様な形での演奏会も行います。尺八の演奏に聞き入ることも。



④ 軽運動やゲーム、そして夏休みラジオ体操も



運動不足の解消に向け、サロンでは軽運動やゲームを積極的に取り入れています。

また、子どもたちが参加できる企画にも柔軟に対応。かつては子ども会育成会が担っていた夏休みのラジオ体操ですが、今ではサロン活動の一環として実施しています。

2. 活動スタッフの研修会・・・「音楽療法」体験コンサート

地区社協では、理事(役員)やサロンの支援者の研修にも取り組んでいます。

今年度は、音楽療法をベースに活動を展開している山下圭さんを講師に招き、「音楽療法」の体験コンサートを実施しました。



3. ご高齢者の安否確認を兼ねて“実用品”のお届け



暑さも和らぐ敬老の日を前に、75歳以上の方を対象に、サロンの支援者が安否確認を兼ねて、マスクとティッシュ型の使い捨てミニタオルを、手渡しで直接お届けに伺いました。

4. 《あんしんカード》の活用をぜひ！

地区社協では昨年7月に、会員の全戸に右図の「あんしんカード」をお届けしました。一人暮らしや高齢者世帯に限らず、「もしも…」の時のために、ぜひすべての世帯で記入して、備え付けをお願いいたします。

